2021年10月19日（火）第1回学術コミュニケーションセミナー
（月刊JPCOAR）

話題提供:
おすすめのOAリソース

JPCOAR コミュニティ強化・支援作業部会
植山廣紀

CC BY

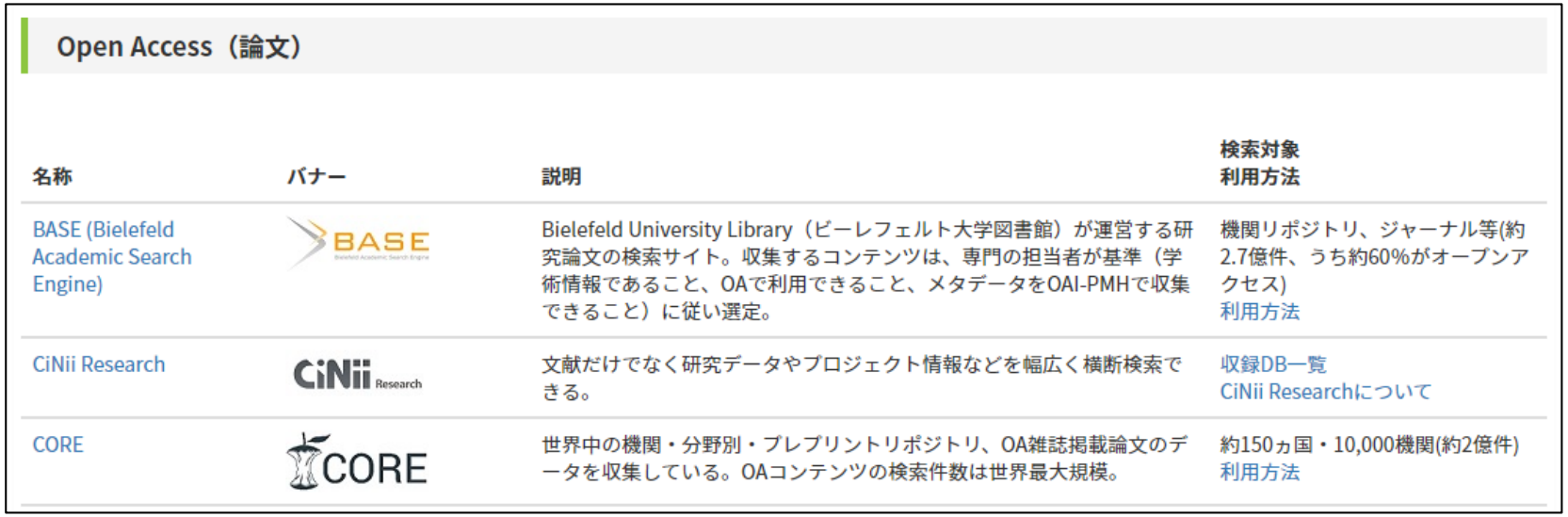
本日の内容

1.「おすすめのOAリソース」とは？

2. 検索ツールの紹介 ～ おすすめのOAリソースより
    1. Open Access(論文)
    2. Open Science(データ)
    3. Open Education（教育資料）
    4. Browser Extension（ブラウザ拡張機能）

「おすすめのOAリソース」とは？

- 全国への緊急事態宣言前後の2020年5月～6月に情報収集、2020年6月24日に公開。その後、随時情報を更新中
- リポジトリを活用した様々なサービスを紹介しています



Open Access（論文）

名称	バナー	説明	検索対象 利用方法
BASE (Bielefeld Academic Search Engine)	BASE	Bielefeld University Library（ビーレフェルト大学図書館）が運営する研究論文の検索サイト。収集するコンテンツは、専門の担当者が基準（学術情報であること、OAで利用できること、メタデータをOAI-PMHで収集できること）に従い選定。	機関リポジトリ、ジャーナル等(約2.7億件、うち約60%がオープンアクセス) 利用方法
CiNii Research	CiNii Research	文献だけでなく研究データやプロジェクト情報などを幅広く横断検索できる。	収録DB一覧 CiNii Researchについて
CORE	CORE	世界中の機関・分野別・プレプリントリポジトリ、OA雑誌掲載論文のデータを収集している。OAコンテンツの検索件数は世界最大規模。	約150ヵ国・10,000機関(約2億件) 利用方法

オープンアクセスリポジトリ推進協会「おすすめのOAリソース」https://jpcoar.repo.nii.ac.jp/page/147 (2021.09.21)

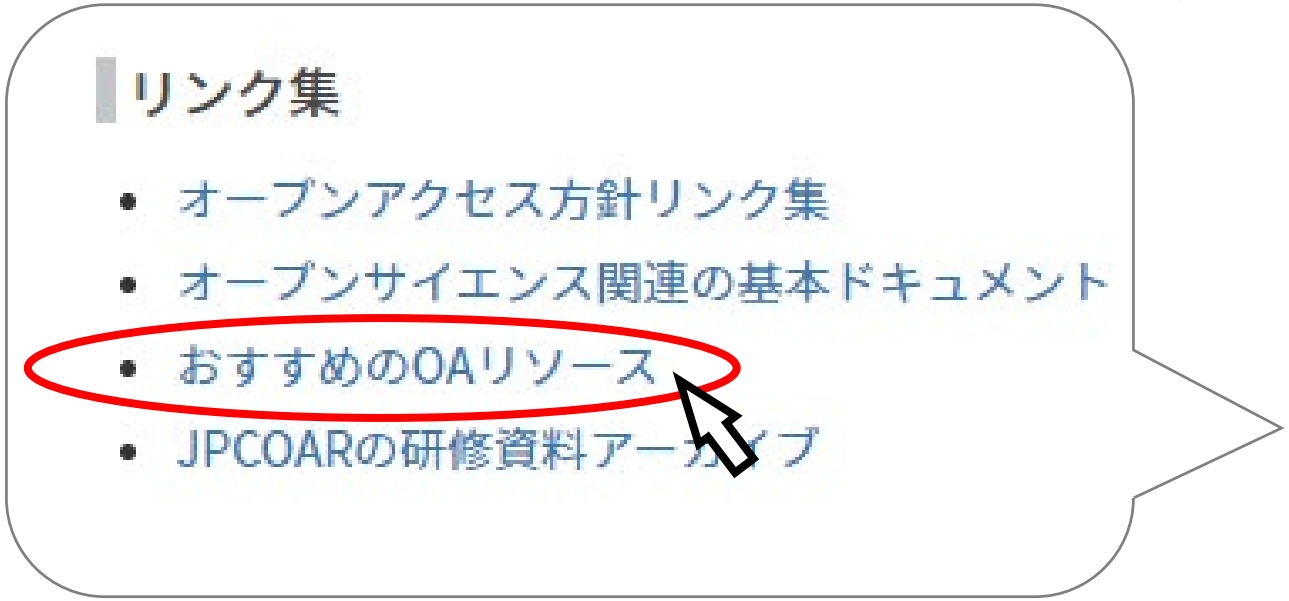
「おすすめのOAリソース」の収集対象

- リポジトリのメタデータ流通を活用したサービス
  （オープンアクセス、オープンサイエンス）

- OAな教育資料・図書の検索サービス

- OA資料の発見可能性を高めるブラウザ拡張機能

「おすすめのOAリソース」の場所



「おすすめのOAリソース」の活用法

- **各機関が共通して使えるOA情報源の窓口に!**
- **利用者への情報検索の案内のひとつとして!!**

  活用いただけます。

しかし、最新情報を維持するためにも、
引き続き、情報の更新を行う必要があります。

そこで……

皆様へのお願い

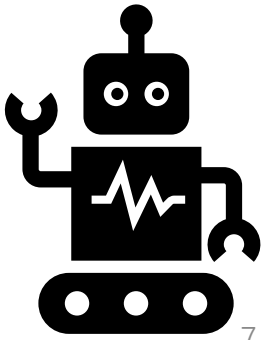
「おすすめのOAリソース」は、コミュニティで作っていくリストです。
今後も随時アップデートしていきます。

情報源の追加や掲載内容の議論など、
ぜひJCPOAR Community MLへお寄せください。

ご協力
お願いします
m(_ _)m

コミュニティツール|JPCOAR

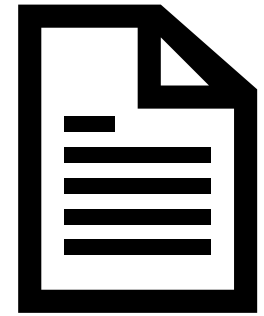
https://jpcoar.repo.nii.ac.jp/page/155



本日の内容

1.「おすすめのOAリソース」について

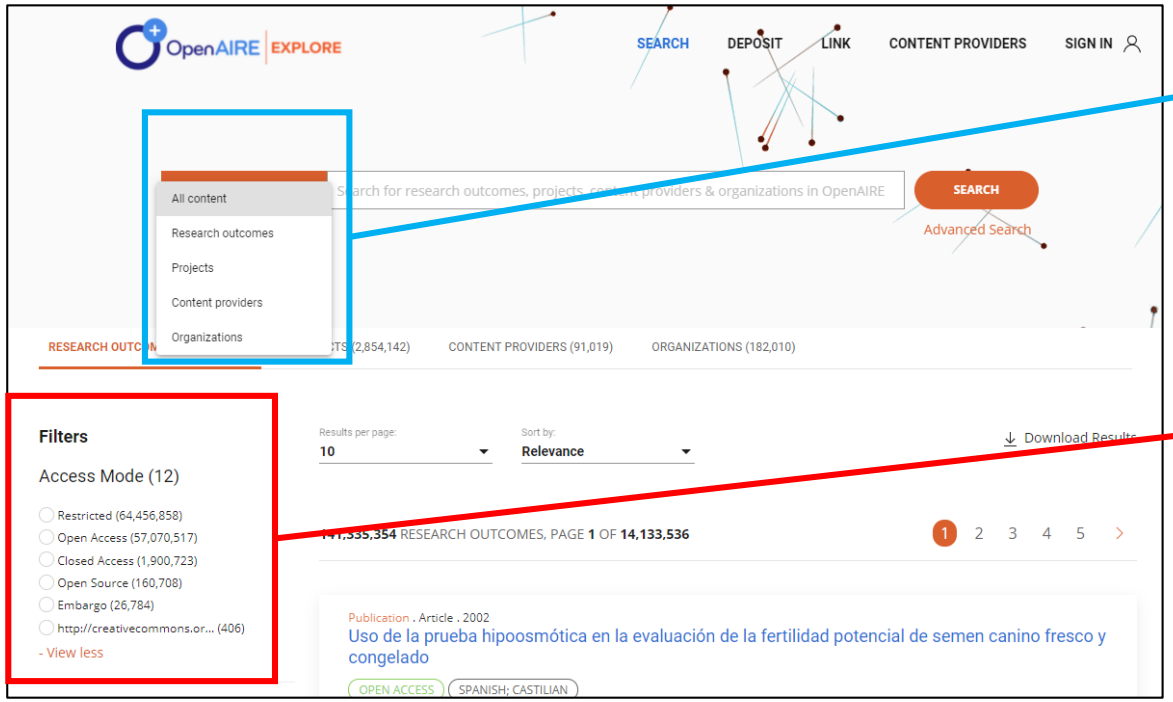
2. 検索ツールの紹介 ～ おすすめのOAリソースより
   1. Open Access(論文)
   2. Open Science(データ)
   3. Open Education（教育資料）
   4. Browser Extension（ブラウザ拡張機能）



OpenAIRE

[検索:OpenAIRE EXPLORE] https://www.openaire.eu/ https://explore.openaire.eu/

- 検索対象：
  世界中の主要なオープンアクセスプラットフォームや研究助成機関のメタデータ



：
：

contentの絞込み
Research outcomes, Projects,
Content providers, Organizations

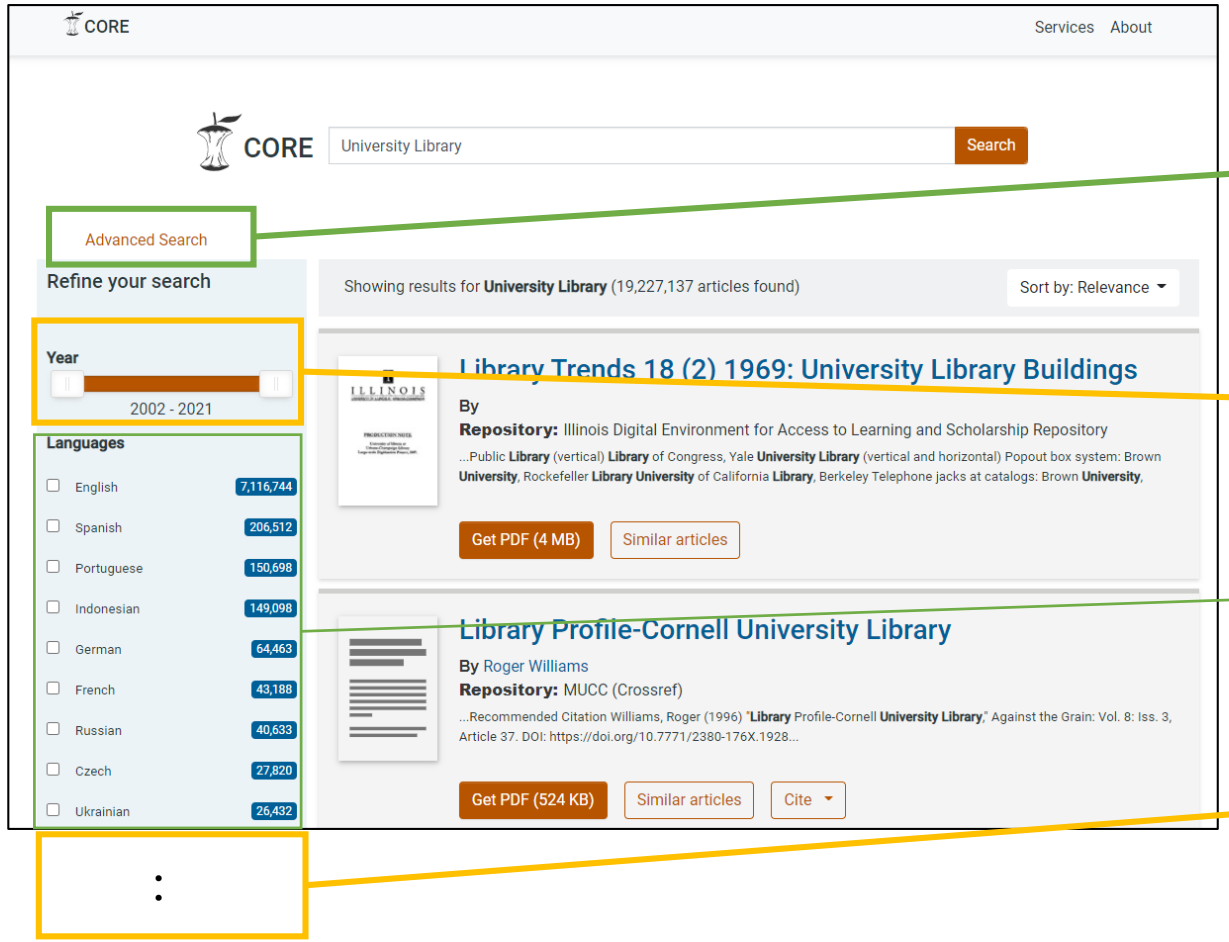
Access Modeの絞り込み
Restricted, Open Access, Closed Access,
Open Source, Embargo等

その他、資料タイプ、年、言語などで絞り込みができる

CORE

https://core.ac.uk/

- 検索対象：
  世界中の機関・分野別・プレプリントリポジトリ、OA雑誌掲載論文のデータ



Advanced Searchに切り替え

Yearの絞り込み

Language で絞り込み

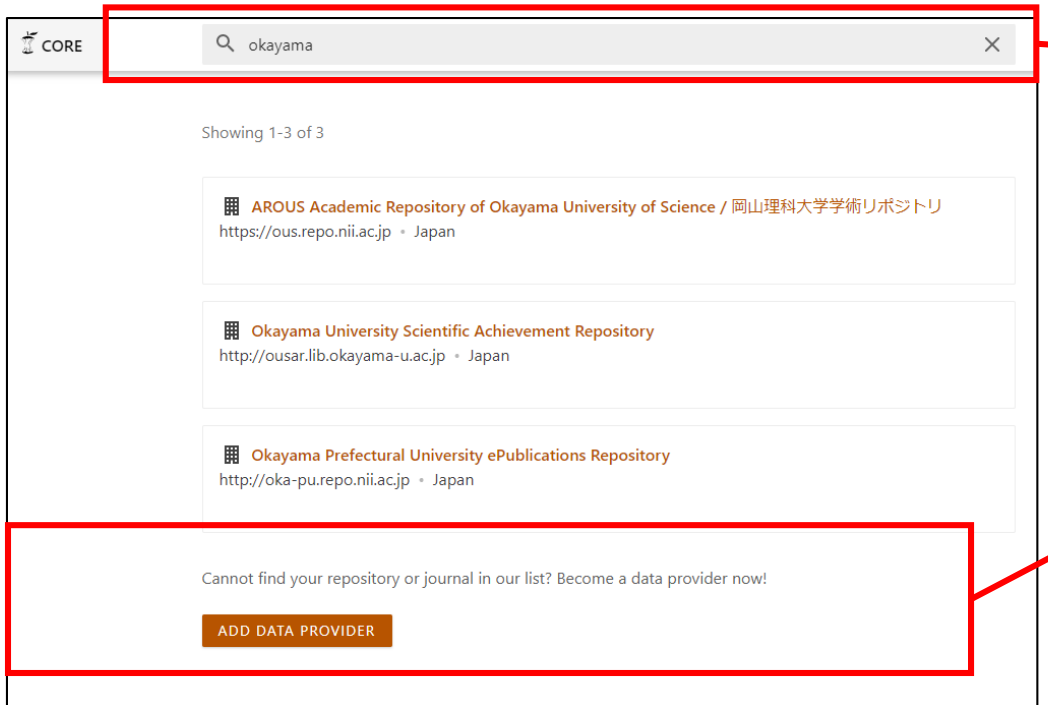
- ジャーナル、リポジトリ で絞り込み
- Permalinkの表示

CORE

https://core.ac.uk/

その他の機能

- データプロバイダを確認・検索できる。
  https://core.ac.uk/data-providers
- 登録されていないデータプロバイダを登録することができる



- 検索窓

- Add Data provider
[URL／OAI-PMH endpointを
入力する]

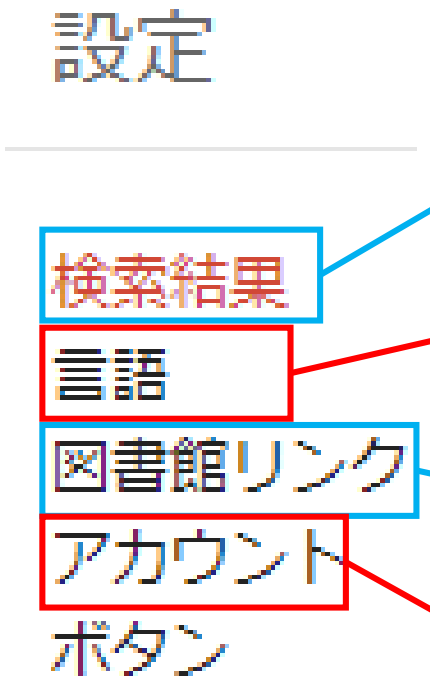
Google Scholar :幅広く探すとき

https://scholar.google.com/

- 検索対象：Googleがクロールして収集した論文、図書、要旨等
- 機能（一例）
  - 検索結果から関連性の並び替え、日付の並び替えができる
  - 文献取り込みリンクの表示
  - 設定によりFull Textへのリンクを表示できる
  - オープンアクセスの論文や著者版にもアクセス可能
  - 設定すれば機関の契約コンテンツも表示できる

- 留意点
  - すべての文献がGoogle Scholarの検索対象になっているわけではない

Google Scholar :設定画面



ページあたりの表示件数、
文献取り込みリンクの表示設定

言語の設定
(日本語の場合、検索対象の初期設定は
日本語と英語になっている)

図書館リンク(所属機関のリンクリゾルバを設定できる)

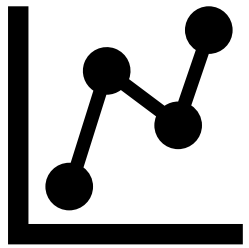
アカウントにログインすると、検索結果の保存ができる

本日の内容

1．「おすすめのOAリソース」について

2. 検索ツールの紹介 ～ おすすめのOAリソースより

1．Open Access(論文)
2．Open Science(データ)
3．Open Education（教育資料）
4．Browser Extension（ブラウザ拡張機能）



re3data

https://www.re3data.org/

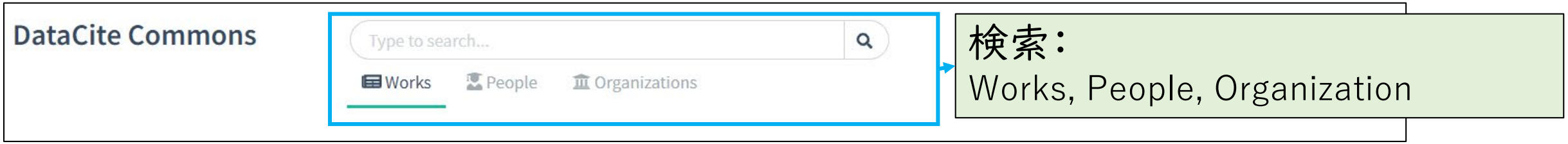
- 検索対象：登録要件を満たしている研究データリポジトリの情報

DataCite Commons

https://commons.datacite.org/

- どのRA(Registration Agency:登録機関)が登録したかに関わらずDOIを横断検索できる機能

- “PID Graph”のウェブ検索インターフェースとして、DOIを付与されたコンテンツと研究者・研究機関・助成機関との関係性を示す機能を備えている*



*DataCite、PID Graphのウェブ検索インターフェース“DataCite Commons”の提供を開始.カレントアウェアネス・ポータル. https://current.ndl.go.jp/node/41878(確認:2021/10/04)

本日の内容

1. 「おすすめのOAリソース」について

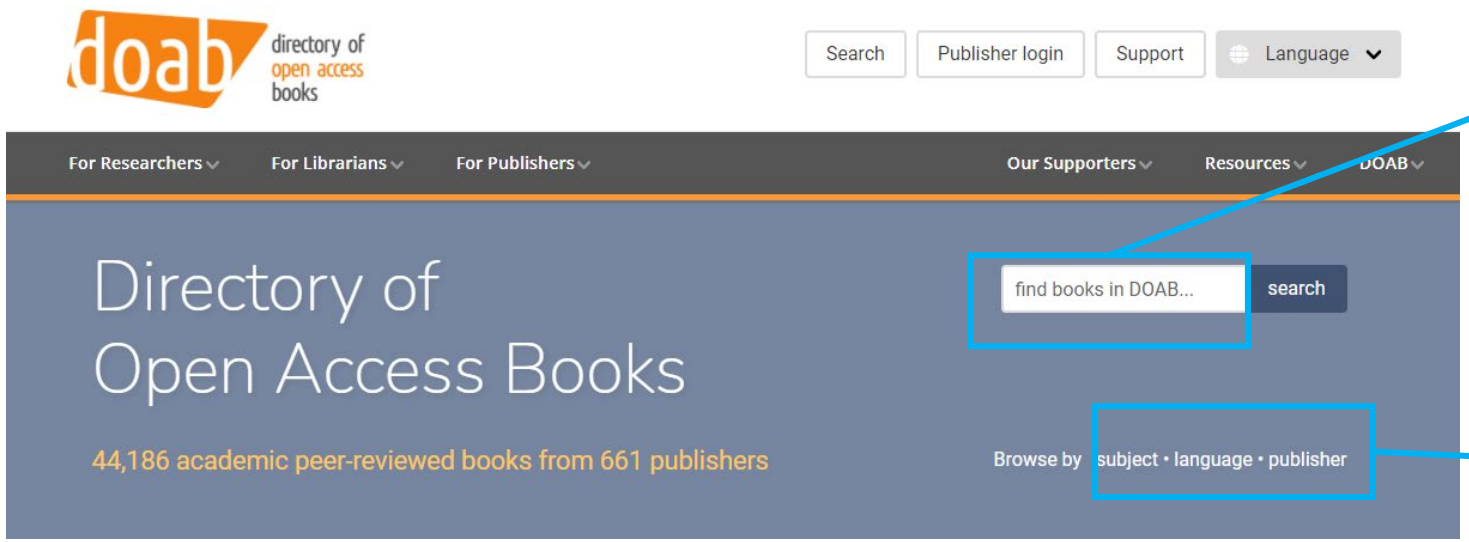
2. 検索ツールの紹介 ～ おすすめのOAリソースより

1. Open Access(論文)
2. Open Science(データ)
3. Open Education（教育資料）
4. Browser Extension（ブラウザ拡張機能）

Directory of Open Access Books

https://www.doabooks.org/

- 検索対象：OA学術書で、出版社よりメタデータが提供されたもの



検索

主題、言語、出版社毎に検索

本日の内容

1.「おすすめのOAリソース」について

2. 検索ツールの紹介 ～ おすすめのOAリソースより

1. Open Access(論文)
2. Open Science(データ)
3. Open Education（教育資料）
4. Browser Extension（ブラウザ拡張機能）

ブラウザ拡張機能とは

- 特定のソフトに組み込んで、ソフトの機能を拡張させるユーティリティソフトウェアのこと。

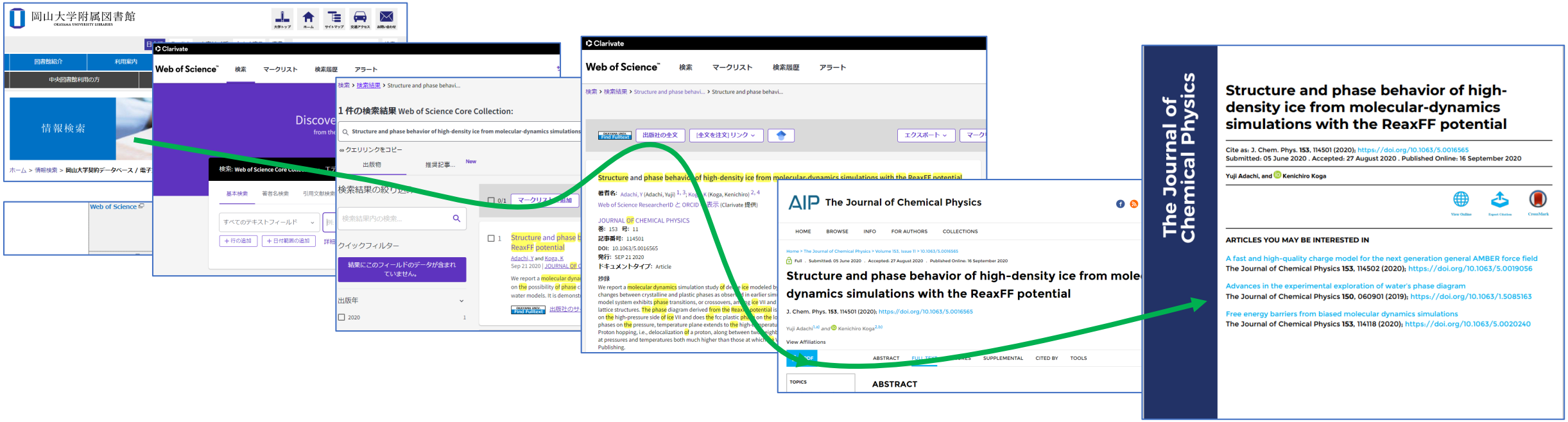
- Google Chrome/Firefoxなどのブラウザに機能を追加することができる

一般的な検索ルートの問題点(例1)

（ブラウザ拡張機能がないとき…）

・クリック数が多い

・PDFリンクの表示場所がページによって異なる



© 2020 Author(s). Published under license by AIP Publishing.

北海道大学北キャンパス図書室. 午後の講座：インパクトファクターと論文へのアクセス改善. 2018-07
http://hdl.handle.net/2115/71206 (2021-09-22確認)を参考に発表者作成

一般的な検索ルートの問題点(例1)

(ブラウザ拡張機能があるとき!!)

・クリック数が多い

ブラウザ拡張機能を使うと ー → のルートが見える

・PDFリンクの表示場所がページによって異なる

ボタンが定位置に現れ、クリックだけで本文へアクセスできる

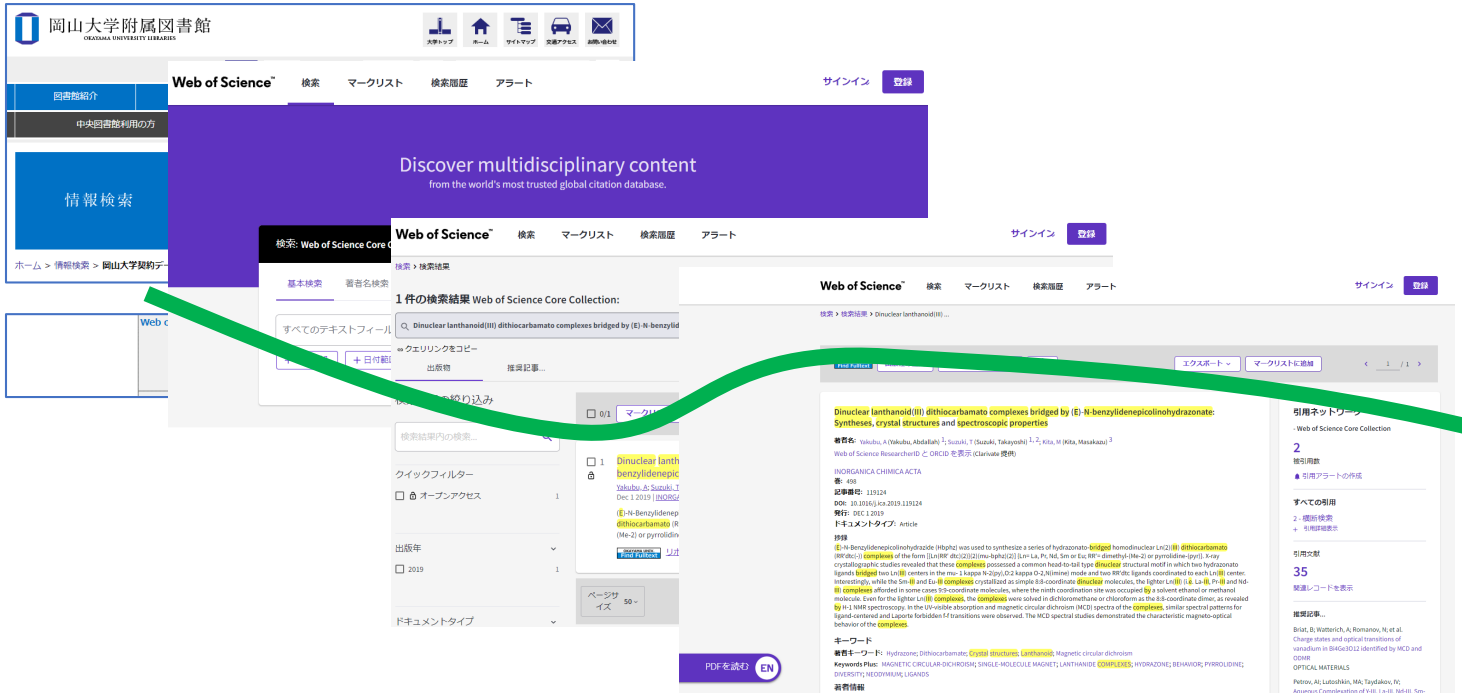
© 2020 Author(s). Published under license by AIP Publishing.

北海道大学北キャンパス図書室. 午後の講座：インパクトファクターと論文へのアクセス改善. 2018-07
http://hdl.handle.net/2115/71206 (2021-09-22確認)を参考に発表者作成

（ブラウザ拡張機能がないとき…）

一般的な検索ルートの問題点(例2)

・著者版を見逃しやすい？



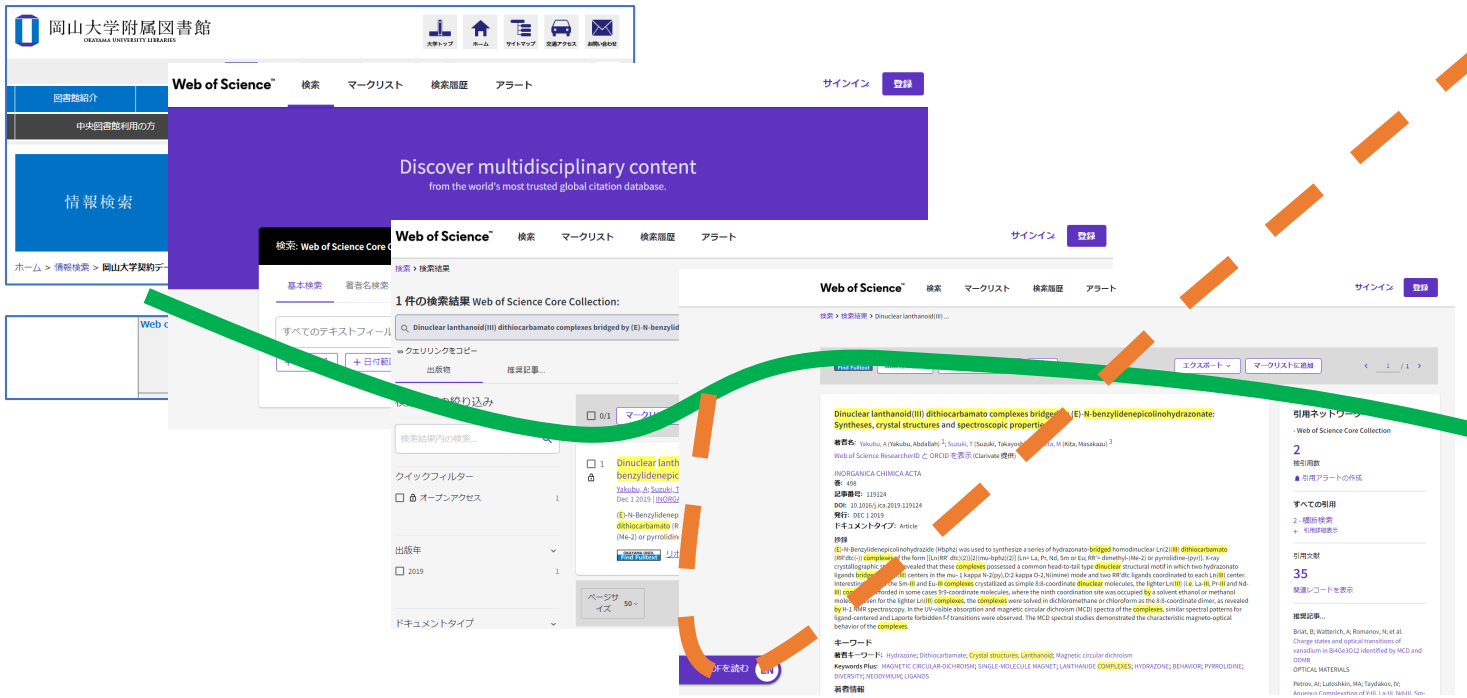
© 2019 Elsevier B.V.

（ブラウザ拡張機能があるとき!!）

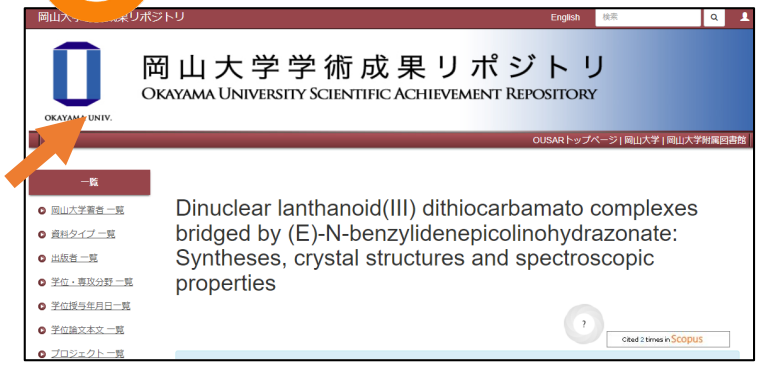
一般的な検索ルートの問題点(例2)

・著者版を見逃しやすい？

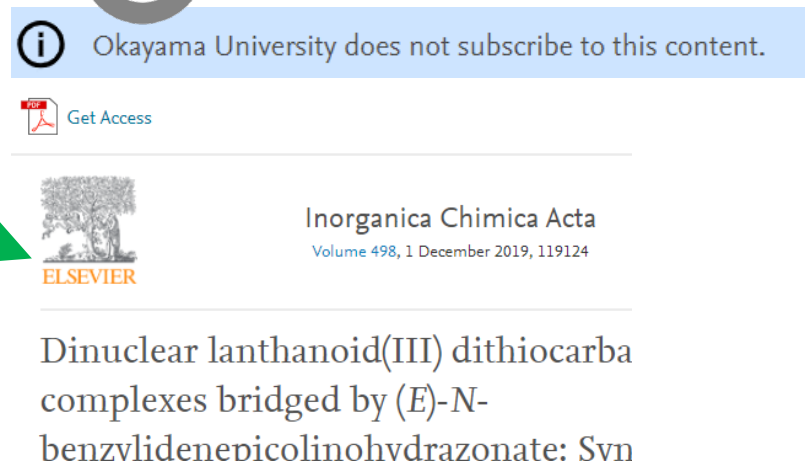
ブラウザ拡張機能を使うと　－　→　のルートが見える



著者版あり



契約外



© 2019 Elsevier B.V.

Unpaywall

https://unpaywall.org/

- 対応ブラウザ：Google Chrome, Firefox
- 対象：Crossref DOI が付与されており、OA論文と判断されたもの
- 探している論文の本文が見つかると、画面右肩に表示されるアイコンが緑色になる。

Unpaywall

https://unpaywall.org/

- 自館の機関リポジトリが検索対象になっているか、確認することができる。(Data sources：https://unpaywall.org/sources)

- 見つからない場合、対象に加えるために申請することもできる。
（上記URLより、formへリンクされている）

Endnote Click

https://click.endnote.com/

- 対応ブラウザ：Google Chrome, Firefox
- 検索対象：OA誌＆各所属機関で契約している電子ジャーナル
- アカウントを登録し、所属機関の情報を登録すれば（必須ではない）、機関の認証で利用できるかどうかもチェックされる
- ログイン情報はローカルにのみ保存される

Endnote Click

https://click.endnote.com/

- 探している論文の本文が見つかると、画面左肩に表示されるアイコンが**紫色**になる
- Unpaywall API（&追加プロセス）を活用してOA情報を取得している（Unpaywallの検索範囲を包含している）
- 「Locker」機能：アカウントを作成するとフルテキストの保存に特化したストレージが100MB用意され、一度アクセスしたPDFへ簡単にアクセスできる

検索順
①自身の「Locker」にあるか
②出版者版が存在するか
③OA版が存在するか

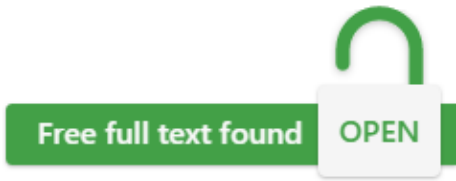
CORE Discovery

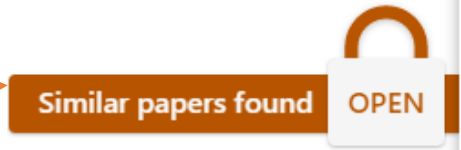
https://core.ac.uk/services/discovery

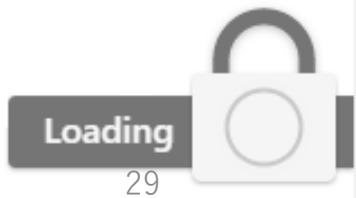
- 対応ブラウザ：Google Chrome , Firefox , Opera

- 世界中の機関リポジトリ・OA雑誌掲載論文のデータを収集している“CORE”のデータセットの中からOA論文を自動で検索

- 緑：該当する論文が見つかったとき
- オレンジ：論文が見つからなかったが、テーマに類似する論文が見つかったとき（クリックで表示）
- 灰色：論文が見つからなかったとき







ブラウザ拡張機能について

- どの拡張機能が一番いいのか？
  - 優劣をつけるのは難しいが、それぞれの拡張機能ごとに若干の違いがある

  - 違いの例
    - Unpaywall/CORE DiscoveryはOA版を探すことに特化している。
    - Endnote Clickは所属機関の契約ジャーナルも含めて検索でき、アカウントにストレージが付属するなど機能が多数。・・・など

ブラウザ拡張機能の留意点

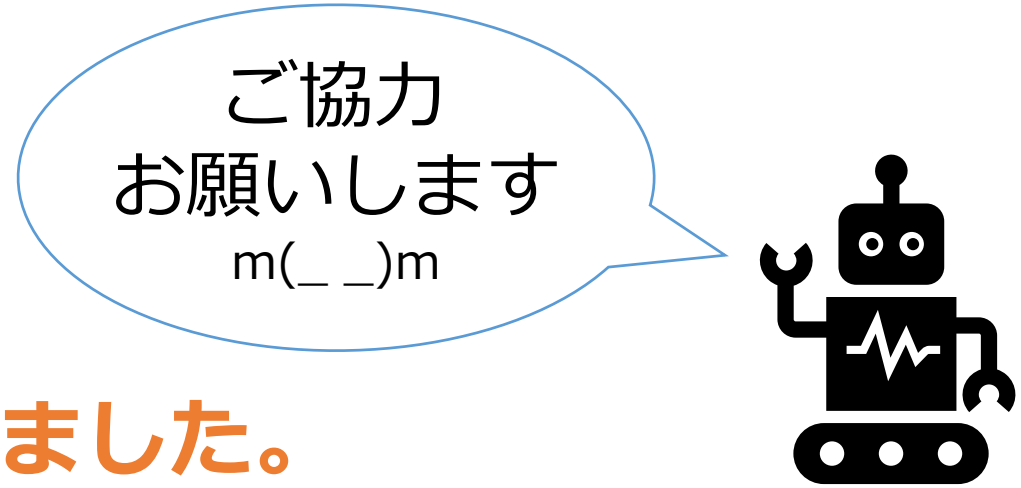
- 大量ダウンロードに要注意（とくに契約ジャーナル）
  - 簡単に論文を入手出来てしまうため、要注意
  - その時に必要な論文だけをダウンロードするように利用する。

- 拡張機能は完璧なものではない
  - DOIがないことや、リンク切れで引っかからないなど・・・
  - あくまで補助ツールとして活用する

まとめ

- 検索方法を知っておくと、検索の幅が格段に広がります。

- 「おすすめのOAリソース」は、引き続き随時更新を
  行っていく予定です。情報源の追加や掲載内容の議論など、
  ぜひJCPOAR Community MLへお寄せください。



ご視聴ありがとうございました。